

FORZA 駒澤 選手紹介 PART19

覚張真也 (副務・4年)

選手紹介もいよいよ終盤です。そして、今回の選手紹介は副務を務める覚張真也選手です。残りわずかの大学生活を「切ない」と言う覚張選手。その言葉からは、この駒大サッカー部への強い思いが伝わってきました。そんな覚張選手の心に秘めた熱き思いを御覧下さい！

目立ちたがり屋だった小学校時代

サッカーを始めたのは小学校1年生です。兄貴がやってたからだったと思います。2歳まで住んでた所のクラブチームに兄貴が入って、横浜に引っ越しちゃったんですけど、兄貴がずっとそこでやってたからそのチームに入りました。自分の代は川崎市だったからそこそこ強いチームだったんで、色んな大会出たり色んな経験しました。ポッシヨンはずっとDFです。地味だったからかな笑。コーチは若い人で今もヴェルディかどっかの小学生か中学生を教える、今となつては凄い人になつてました。その時にしっかり教えてもらったから色々考えるようになったのかなと思いますね。サッカーの他には水泳やっていたんですけど、辞めて。だから、未だに泳げないです。あとピアノやりました。育ちがいいから(笑)

小学校までは目立ちたがり屋だったから、6年の時は生徒会長やりました。立候補して選挙で。まあ先生にやられて言われたんですけど、何かしたっていう覚えはないです。人前に出るのが小学校までは好きだったから。そこから大人の階段を登って控えめになりました。中学はクラブチームなんかだけ、

同好会みたいなチームに入ってた。クラブチームとして登録されてなかったから大会も出れないし、練習試合も月に1、2回しかやんないようなチームでした。練習はそのころあったけど試合が少ないから、一人でやったりするのが多くて、物足りない感じが結構ありました。ブラジル人のコーチが居て、日本人とは違うから色んなことを教えてもらいましたね。

中学校からいからは段々日陰の方に寄ってたんであまり特別な思い出はないですね。文化祭とかになるとちまちまと血が騒いで。文化祭で物語のビデオを撮るのに監督なのをもちろんで表彰されました。勉強は、基本的に先生に怒られたいから一所懸命やって。親の前でもいい子でいました。

小椋はみんなを照らす太陽です！

駒高に入って、小学校は物足りなさを感じてやっていたから、毎日練習晚くまでやるしキツイとかはなくて、やりがいがあったり楽しくやりましたね。先輩にも媚売って可愛がられてたし、上下関係はあったけど上手くやりました。そういうのが上手いんで笑。印象に残ってる試合は、2年の選手権の予選で修得高校との試合です。後半の最後に出て最後の最後に自分が点決めて。リーグ戦で同点で終わったんですけど、その時は神様が降りてきたなっていうか、その時に運全部使果した感じはあるんですけど。リーグ戦で危ない状況で、同点にして終わってから3年の先輩が試合終わったら泣きながら来られた思い出がありますね。



駒高は変わった人間が多かったからおもしろかったです。入学して最初赤尾と同じクラスだったんですけど、あいつ暴走族みたいな格好してたから、早く辞めれば日陰のようになってたんですけど。そして、本当に嫌で、俺は育ちがいいからそういう人にもあまり関わったことがなかったから、でも、段々馴染んできました。小椋はみんなを照らす太陽です。癒し系なんです。高校では人間関係上手くやることとやるのが身に着いたと思えます。

駒大に入つた時は、練習キツイなと思って先輩も恐いし大変だなんて思いましたね。悪い先輩が居てピタピタ言えながら練習してました。凄く恐くて楽しむ練習も楽しめなかつたですね。監督の最初の印象は、海外にサッカーの勉強をしに行つたとかそういう話を聞いて、凄く人なんだなって思いました。今は、副務をやっている監督の考えは、ことごとく他の部員たちよりは直で感じるから、選手が駄目だつて言われて悔しいと感じることもあったりしますけど。他の部員たちより近いし、監督の考え方がよく聞いているから分かってるつもりです。今年リーグ優勝して、長丁場で最後はちょっと中途半端だったけど、段々嬉しさが出てきて。正直に言えばホッとした気持ちの方が強かったですね。今まで駒大サッカー部として積み上げてきたものを崩してしまふんじゃないかっていうプレッシャーは感じてたし、だから何としてでもタイトル欲しかったからホッとした。一番印象に残ってる試合っていうのは、その試合その試合で違うから何とも言えないんですけど、後期リーグの中で大戦で印出が点取ったときは、4年生何人が言ってたんですけど、涙出そうになって涙い嬉しかったですね。チームのことを思ってやってくれてる人の一人だし、涙ちよつと出てたがなくなると嬉しかったんです。引退まであと少しなんで毎日が切ないです。だから、練習終わって別に何するってわけじゃないんですけど、最後まで部屋に居るやうし、帰るのが遅いのも惜しく思っています。もうるんインカレに向けて頑張るっていう気持ちもあるんですけど、それ終わったら終わりなんだなっていう切ない気持ちが大いいですね。

駒大に来て、チームワークの大切さを学びました。本当にいい仲間に出会えたから感じるんだと思うんですけど、精神的な繋がりが大切なんだなと、身をもって体験できました。

PROFILE
 がくはり しんや / 1993年9月4日生まれ。174cm、57kg。東市ヶ尾小(鷺沼SC)、市ヶ尾中(エスフォルソ)、駒澤大学高。家族構成は父、母、兄、祖母。好きな選手は駒大の選手。得意なプレーは前からプレス。長所はおとなしい所。短所は人見知り。趣味はネット(サーフィン)。好きな言葉は想定内。

発行人 スタッフ 伊藤優香 野澤俊介 遠藤雅之 深松美里 青藤卓也 林 雄大

FORZA駒沢は毎週全編に発行！お便り、感想などはこちらまで
 〒154 8825 東京都世田谷区駒澤1 23-1
 駒澤大学マスコミ研究所内「駒大スポーツ・サッカー班」Eメール
forzakomazawa@hotmail.com
 TEL/FAX 03 (3418) 9556 発行人 伊藤 優香

栗原慎太郎から見た 覚張真也

ガクは面白い。でも、面白い中にチームのことを一生懸命考えてくれる人です。俺も釣りにバカ目指します。

国立を駒大カラーの赤で染めよう！

コマスポでは選手たちを後押しするため、競技場を駒大のホームとするために「スタジアムを赤く染めよう!!」を合言葉にバックスタンドで駒大サッカー部と、選手たちに声援を送ってもらいたいと考えています。当日、競技場では赤いTシャツやメガホンの貸し出しを行います。ご協力いただいた方には試合終了後、駒大サッカー部選手の写真をプレゼントさせていただきます。また、この計画にご協力いただける方に試合当日競技場入り口にて決勝戦のチケットをプレゼントいたします。ご協力をお願いします！！